

平成24年度事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人病理技術研究会

1 事業の成果

平成24年度は、病理技術研究会ホームページにより一般の市民に対し情報提供事業を行った。

また、ホームページアドレスを専用の<http://www.sasappa.co.jp/jspt>とし運用開始し、(さらに)ホームページのリニューアルと情報提供を実施した。さらに、本年度は、会員の学会参加者の増員を目的として会員専用ページから日本病理組織技術学会への事前登録機能を1月から構築し、第87回日本病理組織技術学会で使用したが登録した会員は少なかった。

病理技術に関する研究会開催事業を行い、病理技術関連業務に従事、あるいは学ぼうとする者に対して病理技術の進歩と知識の向上および最新技術情報交換などの事業を展開した。

8月5日(日)に第86回日本病理組織技術学会を開催し、171人の参加者があり一般演題、情報コーナー、特集コーナーとして身近な感染症—結核症—と題して情報交換を実施した。

3月10日(日)には、第87回日本病理組織技術学会を開催し、215人の参加者があり一般演題、情報コーナー、特集コーナーとして特殊染色エラスチカ・ワンギーソン (EVG)染色と題して情報交換を実施した。

学会誌発行は、編集校正に時間を要し、今年度への繰り越しとなったことにより9月20日に75巻1号・2号を発送し、2月28日に76巻1号の計3回発行した。

今年度も当会とサクラファインテックジャパンが力を合わせ、病理組織技術に関する実技実習講座を4回開催した。研修会場は、サクラファインテックジャパン株式会社のラボ・スクエア(東京)をお借りして行なった。講師は、臨床検査同学院認定の一級臨床検査士、病理学(Qualified Class 1 Laboratory Technologist in Pathology)による、講義と実習を通して、理論に裏付けされた洗練された技術の伝承にあり、少数精鋭、マンツーマン方式による講義と実習による技術講座を実施し参加者より好評を得た。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
病理技術に関する講演会、学術集会の開催事業	病理技術全般に関する研究発表や講演会および情報交換を行う。 (第86回日本病理組織技術学会)	平成24年8月5日(日) 9:30~15:00	慈恵医科大学講堂	実務委員、運営委員 約20名	参加者171名	525
病理技術に関する講演会、学術集会の開催事業	ラボ・スクエア 実技・実習講座 第3回~6回開催 計4回	平成24年9/15,10/13,12/22,2/23, 計4回開催	サクラファインテックジャパン株式会社 1階 ラボ・スクエア	実務委員、運営委員 約10名	参加者8名	0
病理技術に関する普及啓発事業	平成23・24年開催の研究会での講演、発表の原著並びに特集の記録誌の発行。 (第84~86回日本病理組織技術学会)	平成24年9月20日, 2月28日	出版社より郵送による情報提供	編集委員・査読委員10人	一般市民対象: 600部	2134
病理技術に関する講演会、学術集会の開催事業	病理技術全般に関する研究発表や講演会および情報交換を行う。 (第87回日本病理組織技術学会)	平成25年3月10日(日) 9:30~15:00	慈恵医科大学講堂	実務委員、運営委員 約20名	参加者215名	230

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
病理技術やその他の刊行物発行业	平成25年度発行に向けての病理技術の基礎的技術書の刊行物発行準備予定(病理組織技術に関するテキスト平成25年度編集予定)	未実施			0
電子メディアを利用した病理技術に関する情報提供事業	平成26年度に運用開始に向けて病理技術ホームページに基礎技術の解説ムービーを編集作成し掲載準備予定(会員専用や一般公開用サイト構築中)	未実施			0